

令和3年度 下水道事業会計当初予算編成について

1 下水道事業の運営方針

「適正な生活排水処理の推進」

【経営基盤の強化】

・発生主義に基づく複式簿記による財務会計処理により、適正な収益及び費用の把握を行い、経営指標等の活用により経営成績及び財政状態を明らかにし、経営基盤の強化を図る。

【下水道施設の計画的な改修及び更新】

・ストックマネジメント計画及び下水道事業経営戦略に基づく下水道施設の計画的な改修及び更新を行う。

【適正な維持管理】

・下水道事業経営戦略における投資財政計画に基づく下水道施設の適正な維持管理を行う。

2 令和3年度当初予算編成の基本方針

令和2年7月14日付け「令和3年度当初予算編成について」で示された、「令和3年度の市政の運営方針」と「令和3年度予算編成の基本方針」に基づき、重点事業点検報告書により更なる事業内容の精査を行うとともに、重点事業調書を作成することで先を見据えた計画的な予算を編成します。

さらに下記重点事業を推進し、下水道事業の運営方針に定めるとおり、適正な生活排水処理の推進に取り組みます。

【重点事業】(重点方針の一つ「まちの安全づくり」への貢献事業)

①ストックマネジメント計画工事費

長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、計画的かつ効率的に下水道施設を管理し、下水道管渠の更生工事を実施し、良質な下水道サービスを継続的に提供します。

◎令和3年度実施事業

- ・管渠更生工事（下恵土、500m）
- ・マンホールポンプ更新工事（2箇所）



②雨水対策事業

計画的に雨水排水路を整備することにより、集中豪雨等による浸水被害を防ぎ、市民の生命及び財産を守ります。

◎令和3年度実施事業

- ・土田樋管排水ポンプ詳細設計業務
- ・雨水幹線点検調査業務

3 重点事業

重点方針	まちの安全づくり		所 属	水道 部		下水道 課				
			予 算 額	千円						
事業名	下水道事業の経営強化(下水道事業会計)		会 計	公共下水道	款	1	項	1	目	1
			事業期間	継続 令和 3 年度 ~ 令和 7 年度						
事業の目的・最終形のイメージ	長期的な視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進展状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、計画的かつ効率的に下水道施設を管理していく。									
4年後に実現したい姿	<ul style="list-style-type: none"> 下水道管渠の更生工事を実施し、良質な下水道サービスを継続的に提供します。 マンホールポンプの更新により、施設の安定的な運転を図ります。 									
対象年度に目指す事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 下水道管渠の更生工事 L=500m マンホールポンプの更新工事 N=2箇所 		実施内容	(令和3年度実施内容) ・可児市公共下水道ストックマネジメント計画に基づき、施設の改築・更新を実施する。 ・下水道管渠の更生工事 φ200 L=500m ・マンホールポンプ施設更新工事 愛岐ヶ丘マンホールポンプ更新工事 柿下2号マンホールポンプ更新工事 N=2箇所						
新規取組										
説明資料(写真・地図等)	 <p>既設下水道管渠更生工事 L=500m</p>									
	 <p>マンホールポンプ更新工事 N=2箇所(愛岐ヶ丘・柿下2号)</p>									
指標			達成状況	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
指標①	汚水管渠における管更生達成率	目標値					15%	40%	60%	80%
		結果								
指標②	汚水マンホールポンプにおける施設更新達成率	目標値					25%	50%	75%	100%
		結果								
参考指標										

重点方針	まちの安全づくり	所 属	建設 部 土木 課						
		予 算 額	千円						
事業名	雨水対策事業	会 計	公共下水道	款	1	項	1	目	3
		事業期間	継続 令和 年度 ~ 令和 年度						
事業の目的・最終形のイメージ	計画的に雨水排水路を整備することにより、集中豪雨等による浸水被害を防ぎ、市民の生命財産を守る。								
4年後に実現したい姿	計画的に雨水排水路を整備することにより、集中豪雨等による浸水災害が減少し、豪雨に対する市民の不安が軽減しています。								
対象年度の成果に目指す	計画的な雨水排整備の実施	実施内容	雨水幹線点検調査業務 土田樋管排水ポンプ詳細設計業務						
新規取組									
説明資料（写真・地図等）									
指標		達成状況	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
指標①	雨水幹線整備率	目標値	85	85	85	85	85	85	86
		結果	80	80					
指標②		目標値							
		結果							
参考指標									